



銀杏 《 愛校 自主自律 》

南陽市立宮内中学校 学校だより

<http://miyatyu.sakura.ne.jp/>

完成の3学期のスタート・・・更なる飛躍の年を迎える・・・

年末年始と大雪に見舞われましたが、始業式を迎えた1月6日(木)の朝は、私の車の外気温計でマイナス15℃を示す寒さとなりました。しかしながら、温かな太陽と冬の青空が顔をのぞかせ、完成の3学期にふさわしいスタートを迎えることができました。そのような中、感染対策と防寒対策のため、残念ながら全校生が一堂に会した始業式ではなく、オンライン形式での始業式を行いました。

1学年代表の多勢小夏さん、2学年代表の鈴木瑠菜さん、3学年代表の新国大輝さんそれぞれから、3学期の決意を述べてもらいましたが、それぞれの思いを込め、集団としての成長を目指す素晴らしいものでした。ぜひ、期間の短い3学期ではありますが、その具現化に奔走してほしいと思います。

私は、「はげあたまの志」というお話をしました。これには、不快に感じるなどあまりふさわしい表現ではないとも思いますが、あえてこのネーミングにしました。

「はつらつと **げん**きに **あ**かるく **たく**ましく **ま**じめに、**宮中生の志**を世に広げる3学期にしてほしい」という思いを込めました。特に、「まじめに」については、正直者が馬鹿を見る社会をなくし、正しいと思ったこと、自分が納得したこと、やり通したいと感じていることを、ただひたすらにやり抜くまじめさ、そして、まじめに取り組んでいる人を認めあえる人間関係を、宮中生からさまざまな表現力で発信してほしいと思います。

さらに、3年生にとってはいよいよ進路実現に向けた正念場。一人一人の「志」を本物にするときであり、今まで以上に体調管理に気を配り、未来への切符を手にしてください。先生方はもちろん、1・2年生も一緒に心から応援しています。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



一学年代表
多勢小夏さん



二学年代表
鈴木瑠菜さん



三学年代表
新国大輝さん



各教室には担任の
思いが沢山ありました



メディアセンターも
お正月モードで飾られました



「はげあたまの志」
を願う・・・



3学期の学力充実にむけて

～学習指導部長と生徒会学習委員長から～

3学期始業式に引き続き、3学期の学力充実に向け、学習指導部長の須貝紀世美先生と生徒会新学習委員長の遠藤陸人さんから、それぞれお話をいただきました。

須貝先生からは、「3学期は、進級・卒業に向けての0学期といわれます。授業日数は47日！短い！あつという間ですね。1、2年生のみなさん。進級に備えて自分たちを仕上げていきましょう。・・・まだ出来ていないこと、まだ分かるようになっていないことなどを、しっかりと仕上げて進級しましょう。・・・3年生のみなさん、弱い気持ちに負けずに、受験勉強よくがんばりました。一意専心という言葉があります。一つの物事に対して集中してやり遂げることを意味する言葉です。他の物事には目もくれず、集中して努力する様子です。マンガ、ゲーム、テレビ、おしゃべり、おつきあいは、合格してから、高校生になってからでもやれるし、楽しめる。でも、合格を勝ち取るための勉強は、今を逃しては、後はないのだ。一意専心で、残された日々の受験勉強を頑張ってください。」とのお話をいただきました。また、遠藤学習委員長からは、以下のようなお話がありました。まさに、師弟同行の営みでありました。

始業式からしばらく時間が経ちましたので、改めて自らの学習を振り返り、自律そして自立につなげてほしいものです。



遠藤陸人 学習委員長メッセージ（紙面の都合上、一部抜粋とさせていただきます・・・）

僕からは、3学期の重点活動について話をしたいと思います。最も重要と考えているのが、学習の構えの徹底です。学習規律がしっかりしてこそ、取り組みの一つ一つが身につくと考えるからです。教室の黒板の上を見てください。

1つ、身構え。2つ、気構え。3つ、物構え。

身構えは、チャイム起立とあいさつをしっかりすること。

気構えは、仲間の意見を最後まで聞き、よく考え、積極的に発表し、しっかり書き、授業に集中して取り組むこと。

物構えは、忘れ物ゼロ。授業の準備きちんと整えること。です。

また、後期生徒会総会でたくさんの要望をいただきました。その中に、「先輩の自学ノートを紹介してほしい！どんなノートの使い方、どんなノート学習をすると学力がつくのかを、先輩方の自学ノートから考えてみたい。」という意見がありました。学習委員会では、全校生の、選りすぐりの自学ノートを紹介し、授業中のノートの取り方や、家庭学習の仕方について提案したいと思います。

2つ目の重点は、チャレンジテストです。合格率100%には届かなかったものの、ほとんどの人が合格できるようになり、その合格率も8～9割を超えています。みなさんのしっかりとした気構えに感謝します。そこで、3学期は、縦割り学習会をプラスし、学年だけでなく、宮中全体の基礎学力をさらに向上させていきます。もう、3年生に頼るわけにはいかないので、学習リーダーは2年生になります。学習リーダーをやってみたいという人はどンドン前に出てきて欲しいと思います。

最後の重点は、良質な本を積極的に読むことです。冬休み中、専門委員会、メディアセンターに、新たな特設コーナーを設けました。宮中のホームページにもアップされているので、後で見てください。福袋も準備されています。新書も入る予定ですので随時紹介していきます。ぜひ、メディアセンターに足を運んで、様々な本に触れていただければと思います。

そして、これらの3つの重点をさらに意識して生活するために、みんなで楽しく！学力アップ運動を実施したいと考えています。学習をしていて、一番楽しいと感じるのはいつかという質問をしてみると、「分からなかった問題が

分かるようになったとき」の次に「友達と教え合いながら学習しているとき」という声が多くありました。そこで、2つ目の重点でも話した通り、縦割りでの学習会の時間はもちろん、その他にも学習した時間の分だけポイントをもらい、一定のポイントが集まると、様々なお得な利用ができるようになります。この活動を行うことで、宮中生全員が楽しく学力を向上させることができ、学習すればするほど良いことが待っている、このような学習環境を作っていきたいと思っています。

学習委員会は、この3つの重点に取り組むことで、文化の香り漂う学校に近づいていけるよう頑張っていきますので、よろしくお願ひします。先ほど、須貝先生からあったように、自分たちを仕上げ、立派な姿で進級・卒業できるように、47日間頑張っていきたいと思います。



【校長の独り言・・・】

令和四年がスタートしました。

3学期始業式でもお話ししましたが、今年の干支は、「壬寅（みずのえとら）」です。

「壬寅」は「陽気をはらみ、春の胎動を助く」を意味するそうです。冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく成長する礎となる年とも言われています。

春の芽吹きまではまだ時間がありませんが、生命力にあふれ華々しく、皆さんにとっかかりがえのない何かをうみだせる年になることを願っています。

新型コロナウイルスの蔓延が再び心配されるようになり、管理に努め、対策と体調管理に努め、乗り越えましょう。自分のため大切な人のため、絶対無理をしないよう、対

